

撃問題に関するシンポジウム論文集の代金を含む)

5. 定員 —— 130名(申し込み先着順)
6. 申込方法 —— 学会誌綴込みの「本部行事参加申込書」に所定の事項(特に行事コード番号)を明記の上、経理課宛FAXにてお申し込み下さい。  
申込書到着後、10日後にて折り返し「参加券」をお送りします。
7. 申込締切日 — **5月26日【金】 ※必着**
8. 申込に関してのお願い
  1. 申込締切日前に定員に達している場合がございますので予めご了承ください。なお、**締切日以降の事前受付はいたしません。**ただし、定員に余裕がある場合にのみ、行事当日に会場にて受付いたします。
  2. お申込後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の5日前(土・日・祝祭日を含まず)までに経理課宛ご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますので予めご了承ください。
  3. 申込をされる前にご送金頂くことはトラブルの原因となりますので固くお断りします。
  4. 表記行事のテキストのみご希望の場合は土木学会誌添付の「図書購入申込書」に必要事項を明記のうえ土木学会刊行物販売係宛(FAX03-5379-2769)にお申し込み下さい(シンポジウム終了後の販売となります)。
9. 内容問合せ先 — 土木学会研究事業課 <sup>かさいたかし</sup> 河西貴志  
(e-mail:an-yu307@jsce.or.jp / TEL 03-3355-3559)
10. 申込問合せ先 — 土木学会経理課 (TEL 03-3355-3436)
11. プログラム —— 詳細プログラムはFAX BOX番号で情報を取り出せます。  
FAX BOX 番号：234531  
また構造工学委員会→衝撃実験・解析法の標準化に関する研究小委員会でもご覧いただけますので、ご利用ください。  
<http://www.jsce.or.jp>  
なお、シンポジウムの課題は下記の通りです。  
(a)落石の発生・運動機構に関する調査報告、(b)各種構造物の耐衝撃問題(設計法を含む)、(c)衝撃力評価、(d)衝撃緩衝材(緩衝効果等)、(e)波動・衝撃問題に関する理論・数値解析、(f)各種構造材料・部材の衝撃応答問題(材料の構成則問題も含む)、(g)衝撃現象の測定法、(h)衝撃・高速載荷実験法、(i)車輛、船舶、航空機に関わる構造物の耐衝撃問題、(j)地震動による構造物の衝撃応答問題

## 第25回海洋開発シンポジウムの開催について

開催日：6月15日【木】・16日【金】

下記のように第25回海洋開発シンポジウムを開催致しますので、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

### 記

1. 主催 —— 土木学会(担当：海洋開発委員会)
2. 期日 —— **6月15日【木】・16日【金】**の2日間
3. 場所 —— 弘済会館(千代田区麹町5-1, TEL 03-5276-0333)  
(交通) JR総武線、中央線、地下鉄丸の内線、南北線 四谷駅下車 徒歩5分
4. 論文集 —— 当日会場でお費頒布致します(6,000円)。
5. 参加費 —— 2,000円
6. 参加方法 —— 当日会場に参加費をお支払いの上、ご参加下さい。(事前申し込みは必要ありません)。
7. 問合せ先 —— 土木学会・研究事業課(担当：儀崎 <sup>いそざき</sup>)  
TEL 03-3355-3559 / FAX 03-5379-0125
8. 発表時間 —— 1論文15分(発表10分、討議5分)
9. プログラム —— 特別講演 **6月15日【木】 15:15 - 16:45**  
・海岸法の改正について(講師未定)  
・新たな航路を求めて 亀崎和彦(NKK)  
一般講演 土木学会ホームページ「海洋開発委員会」をご覧ください。  
FAX BOXでも取り出せます。FAX BOX番号234532